

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(データ集約 : 1/19)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
クロソイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月3日	30	180	210
コノシロ(筋肉) No. 1	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月3日	ND(6.6)	13	13
シロメバル(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月3日	1200	7100	8300
ボラ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月3日	ND(4.3)	18	18
アイナメ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月12日	11	96	107
クロダイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月12日	14	76	90
コノシロ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月12日	ND(4.6)	8.3	8.3
ヒラメ(筋肉) No. 1	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月12日	140	780	920
ヒラメ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2016年12月17日	ND(6.0)	33	33

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については()内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。